

東京臨海リサイクルパワー株式会社による微量PCB廃棄物処理事業に係る地域環境委員会 第2回議事要旨

1. 日 時：平成24年1月31日（木）15:00～17:00
2. 場 所：ホテルルートイン東京東陽町 2階 芙蓉の間
3. 出席者：（委 員）浦野委員長、織副委員長、木下委員、鈴木委員、竹内委員、谷川委員、
土屋委員、星野委員、細野委員
（事務局）東京電力㈱ 河野、前川
東京臨海リサイクルパワー㈱ 尾中、伊藤、柄沢 他
（傍聴者）3名
4. 議 事

資料3に基づき、微量PCB汚染絶縁油の処理状況、平成24年度の処理計画、環境モニタリング状況、環境保全対策、震災廃棄物処理について説明。また、PCB特別措置法の動向について紹介した。主な質疑、意見は以下のとおり。

（1）微量PCB汚染絶縁油の処理状況について

- 産業廃棄物の受入時の展開検査を強化するということだが、うまく運用はできているか。検査する場所は確保できているのか。またそれによって設備トラブルは減ったのか。
 - ・ 今までも一部実施をしてきたが、スペースを拡大して展開検査を強化していく。手間はかかるが今後も継続して実施していく。
- 展開検査で発見された不適合物は引き取ってもらうのか。
 - ・ 基本的に返却する。
- 処理している産業廃棄物はどのようなものが多いのか。
 - ・ 廃プラスチック類、建設系の廃棄物、家電のシュレッダーダストが主な受入廃棄物である。
- ゴミによる設備の詰まりはどのくらいあるのか。詰まりはこれまではなかったのか。
 - ・ 給じん系統での詰まりが多くこれまでもあり、1～2日に1回は起きている。
- PCBに加え、震災廃棄物も受入れており、定期的が発生する詰まりによるトラブルは少し心配。
 - ・ 詰まりをゼロにするのは難しく、トラブルを想定して対応している。
- コンクリートなども含まれていると思われる震災廃棄物による問題はないのか。
 - ・ 分別、破碎もしっかりされており問題はない。
- 都内清掃工場でも同種の設備があり、供給装置での詰まりの対応には当初苦労した。詰まるようなものを入れないようにして以降、スムーズに運用できている。展開検査をして定期的に焼却することは環境面でも良い。また、他の設備では受入物による火災なども発生している事例もあり、受入前の展開検査は安全稼働という面でも必要。
- 炉の特徴として効率は良いが、大きなものには弱い。トラブルによる停止は、会社にとってもマイナスなので、入口検査の充実が必要。
- 種々のトラブルに対応が取れるように、たまにしか起きないような非常時の訓練を定期的実施していく事が大事。

(2) 平成24年度の処理計画について

- 一般の事業者からの受入が少ないということだが、都としても処理に対する補助を実施していたり、各方面へ早期処理をお願いしているところである。油だけでなく、容器の処理が進めば、処理も進むと思われる。
- 環境省では、容器やドラム缶の処理もモデル事業や処理技術の検証をしている。国の許可手続きにも時間がかかっているため、手続きについても速やかに行えるよう会議等で提言をしている。

(3) 環境モニタリング状況について

- 一般的には、1週間測定の場合は連続して1週間の測定を行い、1日測定の場合は1日1回の測定を行うが、原因が特定しづらいということで、1日単位で1週間の測定をお願いしてきた。測定結果が安定するまでこの形をお願いしたいと考えている。
- 1日単位で1週間の測定については、1月の測定結果を見て、頻度等を検討していただければと思う。
 - ・ 1月の測定結果が出たら、次回以降の測定について協議をさせていただきたい。

(4) 環境保全対策について

- 環境保全対策として、囲い内の排気を本設化するというところであるが、A、B系の両方の設備が停止した場合など、非定常時の排気のバランスなどを確認して設置した方がよい。

(5) その他 震災廃棄物処理 他

(震災廃棄物について)

- 震災廃棄物の処理能力に余裕はあるのか。
 - ・ 現時点では、プラントの定期点検のため、ゴミの受入制限をお願いしていることもあり、あまり余裕がある状況ではない。
- お互い大変な時は協力しあう必要がある。国を挙げて対応すべきことである。これからも震災廃棄物を受入れていく予定か。
 - ・ 11月～12月に先行処理として1,000t処理を実施した。3月末までに10,000tを処理するというのが現在決まっている内容。現地には震災廃棄物がまだまだたくさんあるので、継続してお願いしていくことになると思うが、具体的には決まっていない。(東京都)

(安全管理について)

- 事業所内の事故や人身災害等について報告してもらいたい。
- 安全管理をどのようにやっていて、研修やコミュニケーションなどの実施状況が見えれば、安心できる。
- 何かあった時には、スピーディーに教えていただきたい。
- 都の清掃工場でも住民の方々が入った運営協議会で炉が停止した時や、消防等に通報した時には報告をしている。本会は、PCBに関する事なので、PCBに係わることは、少し細かく報告してもらえれば皆さんも安心されると思う。
 - ・ 設備トラブルについては、報告の範囲について検討させていただく。人身災害については、病院に行って治療にあたったものは報告させていただく。
- 大きなトラブルがあった時、東京都や江東区へはどのような形で連絡するのか。
 - ・ 速やかにFAXで一報を入れる体制を取っている。

以上